

令3年度事業報告書

一般社団法人アマヤドリ

I 事業期間

令和3年12月1日～令和4年11月30日

II 事業の成果

以下の事業を実施した。

III 事業の実施状況

- (1) (事業名) サポート付きシェアハウス運営
(内 容) 定員4名のシェアハウスとして住居を提供し、3つの柱①家事などの生活支援②相談・課題整理・目標設定面談③キャリア支援を基盤に、自立の準備段階の支援を行う
(実施場所) 横須賀市内の当施設（住所非公開）
(実施日時) 通年
(対象者) 支援の狭間で孤立困窮している18から概ね29歳の単身女性
(受益者数) のべ10名（お試し入居4名・本入居6名）
(事業費) 5,852,306円

- (2) (事業名) 相談・同行支援
(内 容) フォーム、メール、電話、LINE、zoom、対面での相談を行い必要に応じて各関係機関へ同行する
(実施場所) スタッフの自宅からオンライン、シェアハウス、各関係機

関

- 相談者自宅、飲食店等
(実施日時) 通年
(対象者) 18から概ね29歳の若者
(受益者数) 38人（内今期新規32名）
(事業費) 7,156,600円

- (3) (事業名) 一時保護
(内 容) すでに家出中である、見知らぬ男性宅やネットカフェなど危険な
場所を転々しているという相談には、一刻も早く安心安全な
居場
所を確保することが必要となるため緊急保護を行う
(実施場所) ビジネスホテル等
(実施日時) 通年

(対象者) 18から概ね29歳の若者
(受益者数) 3名
(事業費) 15,000円

(4) (事業名) 居住支援
(内 容) 住居の相談にのり、物件の紹介や不動産同行、一人暮らし
後の見 守りを行う
関 (実施場所) スタッフの自宅からオンライン、シェアハウス、各関係機
相談者自宅、飲食店等
(実施日時) 通年
(対象者) 児童虐待を受けた者、児童養護施設出身者
18歳から29歳の下記の住宅確保用配慮者
・子どもを養育している者
・DV(ドステイック・バイオレンス)被害者
・犯罪被害者等
・生活困窮者
・東日本大震災による被災者
(受益者数) 6名
(事業費) 1,290,705円